

伊勢市統計レポート

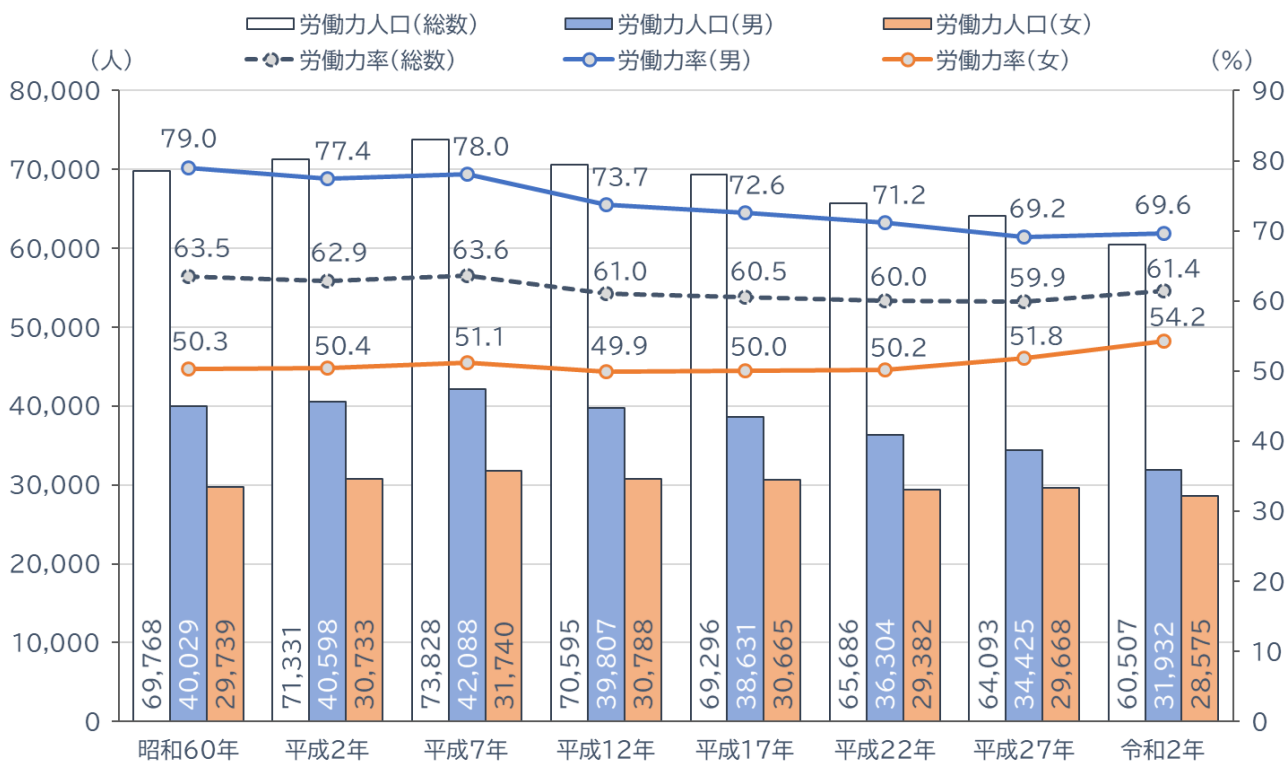


国勢調査 労働力人口

国勢調査の就業状態等基本集計結果では、人口の労働力状態、従業上の地位などが公表されています。今回は、対話形式で、伊勢市の労働力人口の状況をみていきます。

統計高校の統計部に所属している「^{りつこ}率子さん」と「^{まなぶ}学くん」が国勢調査の結果について話しています。

労働力状態



※労働力率については、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める労働力人口の割合



令和2年の労働力人口(15歳以上人口のうち就業者と完全失業者を合わせた人口)は、60,507人となり、平成27年に比べ3,586人減少となっているね。
男女別も平成27年に比べ、減少しているね。



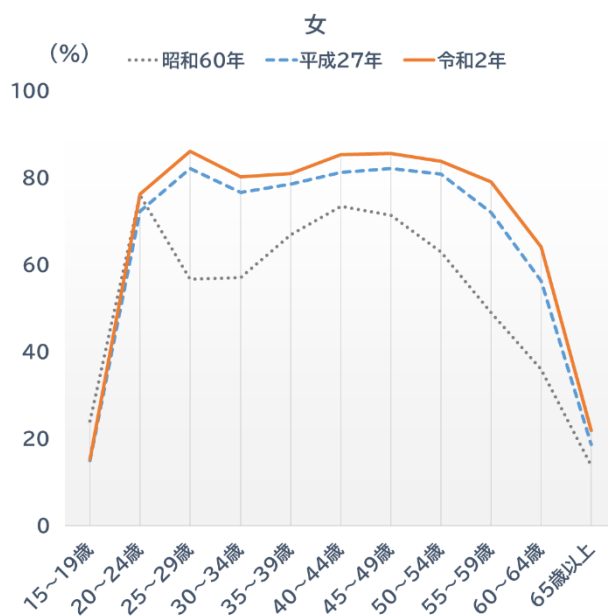
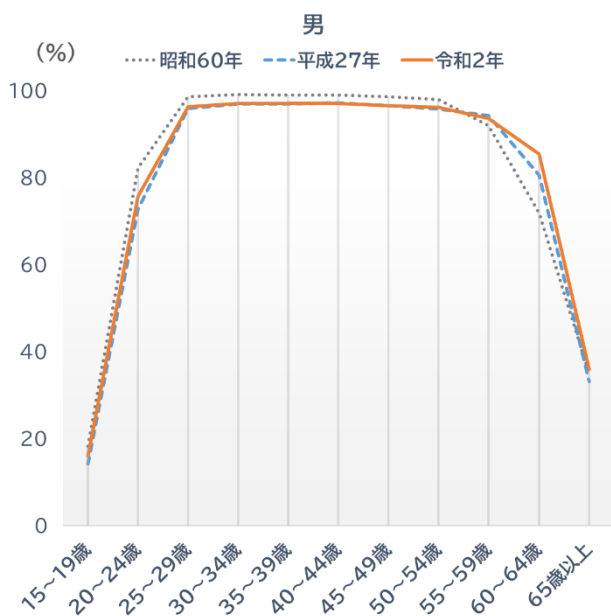
労働力率の男女別にみると、令和2年は、男性69.6%、女性54.2%となり、平成27年と比べ、男性は0.4ポイント、女性は2.4ポイント上昇しているわ。

年齢(5歳階級)、男女別労働力率の推移

	総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
男												
昭和60年	79.0	18.2	82.3	98.6	99.1	99.0	99.0	98.6	98.0	92.0	71.9	34.9
平成27年	69.2	14.2	72.7	95.9	97.0	97.0	97.1	96.6	95.8	94.3	80.5	33.1
令和2年	69.6	16.0	75.7	96.3	97.1	97.1	97.1	96.6	96.2	93.7	85.5	35.9
女												
昭和60年	50.3	24.1	76.0	56.7	57.0	66.9	73.4	71.4	63.0	49.0	36.0	13.8
平成27年	51.8	15.0	72.2	82.1	76.6	78.5	81.2	82.1	80.8	72.0	56.2	18.6
令和2年	54.2	15.2	76.2	86.1	80.2	80.9	85.3	85.6	83.7	79.0	64.1	21.8

※労働力率は、不詳を除いて算出

※昭和60年5月に男女雇用機会均等法が成立（翌年施行）



労働力率の年齢5歳階級別で男女別をみると、
男性は25歳から59歳のすべての年齢階級で90%を超えているね。
昭和60年と令和2年に比べると、54歳未満は低下し、55歳以上は上昇しているね。



一方、令和2年では、女性は25～29歳の86.1%と45～49歳の85.6%を頂点、
30～34歳を谷としたM字カーブのグラフとなっている。
男女雇用機会均等が成立した昭和60年と比べてみるとM字カーブの谷がゆるやかになった。
また、令和2年は、すべての年代で平成27年より上昇しているわ。

出所：「国勢調査結果」（総務省統計局）
(<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00200521>) を加工して作成